

町民まちづくりワークショップまとめ

養老町の将来を考える意見交換会（ワークショップ） プログラムの概要

第1回（11月30日：土）



私のまちが将来どうありたいかを “言語化” しよう！

- 私のまち（養老町）が、将来どのようになっていることを望むのか、理想を言葉に表してみましよう！
- 今回は、用意しておいた写真を使って、「4コマのストーリー」を作り、最後に「タイトル」をつけてみます。
- みなさんの夢を、自由に表現してみてください。

第2回（12月7日：土）

私たちのまちの課題を考えよう！

- 第1回でまとめた「将来のまち」を踏まえて、現在のわたしたちのまちが抱えている課題を考えよう！



第3回（12月21日：土）

課題の解決策を考えよう！

- 第2回でまとめた、私たちのまちの課題を解決するためにできることは何かを考えよう！
- 私にできること、地域でできること、団体やグループでできること、企業にできること、行政が行うこと等を分けて整理します。

**養老町の将来を考える意見交換会（第1回：2019年11月30日）の記録
グループA/タイトル：豊かな町**

健全成長



労働環境



災害のない町



家族団欒



写真番号と タイトル	ストーリー
② 労働環境	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減の中で生産性を維持していくためには、ソサエティ 5.0 以上の中での働き方をどう人間性で維持していくかが課題になる。 ・養老町の会社で働く。 ・大人が働きやすい町。仕事場に通勤しやすい。買い物が便利。
⑥ 家族団欒	<ul style="list-style-type: none"> ・三世代の暮らす割合が多い町なので、できるだけそのスタイルが維持できればいい。家族から地区のつながり、町全体のつながりに広がるとさらにいい。 ・家族が助け合い生活。 ・3人の子どもは養老を離れ。
⑮ 災害のない町	<ul style="list-style-type: none"> ・災害はない方がいいが、いざ起こった場合、弱者が犠牲となる。高齢者や障がいのある人も安心して暮らせるような対策は考えておく必要あり。 ・人の和を最も必要とする災害の防災を抜きでは生活できない。 ・少なくなった人口を守るためにも、インフラの整備、更新と防災機能の整備は町民の安全、安心のためにマスト。
⑳ 健全成長	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を担う子どもが一番大切なことと思う。子どもの成長を防げるような材料が世の中には長く出回っているのは大人の責任。

グループ B / タイトル : 永く住みやすいまちづくり



写真番号と タイトル	ストーリー
②	<ul style="list-style-type: none"> ・若者にとって「働きたい」と思える会社が多いほど、地元の人に限らず、他地区の人が養老町へ来て生活したいと思えるようになるのではないかと。 ・多様な働く場。大垣から養老に嫁いできました。幸い、町内に働ける事務所があり毎日 10 分ほどかけて通っています。大企業ではありませんが、社内の風通しは良く楽しく勤めています。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の象徴として魅力的なお祭りがあれば、地元の人にさらに養老町を好きになれる。そして、他地区からも人が多く参加することで知名度が上がり、住みたいと考える人が増えるのではないかと。 ・世代を超え、皆が集い合い、楽しく生きがいのある地域、まちを作る。 ・地域総参加でにぎわう行事。地域では年間を通してさまざまな行事が行われ、多くの地区民が集います。役員になると大変なこともあります。地域を知ることができ、また、多く人と接することで絆も深まると感じます。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・家族同士。隣 3 件両隣。適正な班編成（3 戸～24 戸）。 ・仲良し 3 世代家族。子どもと両親、私達夫婦の 5 人家族。それぞれの立場で楽しく明るく生活しています。 ・核家族化の減少と次世代への地域継承、更には新家族の家庭作りが課題。
⑪	<ul style="list-style-type: none"> ・養老町が生活に便利で風景に富み、防災の観点でも住みやすい地域になれば、魅力的な町として期待されるのではないかと。 ・若い人、世帯が町内に定着し町外からの流入を図るには、特に若い人が住みよい地域づくり、町づくりが最重要（人口増加）。

グループC/タイトル：安心して暮らせる街を目指して！！

美しい豊かな自然



子どもたちの歓声



住民のコミュニティ(多文化/多世代)
行政の支援(子育て/医療)



皆が働きやすい



写真番号と タイトル	ストーリー
② 皆が働きやすい	<ul style="list-style-type: none"> 生活していくための稼ぎが地元で得られるように。地元で働ける気にさせる。 働くことに意欲を感じられる町になってほしい(町外に出る人ばかり!!)。
⑨ 住民のコミュニティ 行政の支援	<ul style="list-style-type: none"> 人口を増やす。時間外保育。
⑪ 美しい豊かな自然	<ul style="list-style-type: none"> 安心して暮らせる街。きれいな空気の中でのびのびと過ごせる。 住みやすい。 人が生きる。
⑳ 子どもたちの歓声	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の数ばかり増える中、子どもの安全と安心を願う地域に。 将来への希望。 子どもの楽しく遊ぶ声が聞こえる。 子どもの声が聞こえる町。賑やかな子ども園から歓声が聞こえなくなった(寂しいネ!!)。

グループ D / タイトル : 子どもが安心できる町

働く場を増やす



安心な老後養老



住みやすい養老



子どもは宝 子どもが安心して暮らせる養老



写真番号と タイトル	ストーリー
② 働く場を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元には仕事場があることによって、人が流出しなくなる。 ・ 地元で働ける。企業誘致で働ける場所、企業上地の活用。 ・ 今、働く人が足りない。どうしたらよいか。 ・ 楽しい職場作り。町内に明るく楽しい会社が多くあったら良い。 ・ 町の財政健全化に必要なのは、職場があるということです。楽しい職場がたくさんほしい。 ・ 養老町は大垣、岐阜、名古屋にも近く働くには通勤にも便利で大きい会社も多くあり、良いところだと思います。ただ、養老町には働く場所が少ない。
⑤、⑩ 安心な老後養老	<p>【⑤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療の充実。総合病院。医療の充実を図ることにより移住が増える？ ・ 西美濃厚生病院の移転を考えると将来が心配。 <p>【⑩】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2人で幸せ。独居老人じゃなくてよかったね。 ・ 高齢者が増加します。安心して暮らせる町になるようにみんなで盛り上げたい。 <p>1人暮らし、2人暮らしを支える仕組みがほしい。</p>

<p>⑪、⑮ 住みやすい養老</p>	<p>【⑪】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口が増えて地域が活性会、移住の促進。 ・養老町は山あり、川あり、住みやすい町だと思う。 ・環境を良くすることにより、長く住むことができる。 <p>【⑮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養老町は輪中世帯なので水害が心配。
<p>③、⑨、⑭、⑳ 子どもは宝 少子化防止 子どもが安心して暮らせる養老</p>	<p>【③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が安心できる場所があると、子どもを生むことができる。 <p>【⑨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住が増えて子どもが増えれば子育て支援で移住の加速。 ・子育ての支援をすることにより、親達が安心して働くことができる。 <p>【⑭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊びが少ないが、子どもがあまりいないことが問題。新しい人（若い人）にきてほしい。 ・楽しいね。友達が多く一緒に遊べて嬉しい。 <p>【⑳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化だが子どもは宝物です。元気な子どもがいっぱいの町にしていきたい。高齢者が支援できるシステムを工夫したい。

グループ E/タイトル：養老の一週間

	<p>ある日の資源回収に参加し、ゴミ袋をGETした。その足で地域の清掃活動に参加、景品もGETした。</p>
	<p>寝坊した→「電車1本逃した!」「でも大丈夫!」電車の本数が多かったため間に合った。</p>
	<p>土曜日は地域のお祭り!!友達と一緒に行きました。そこには異世代・外国の方もいて、とてもにぎわいました。</p>
	<p>昨日ははしゃぎすぎて熱が出た。私は高校生だったため医療費が免除のおかげで充実した1週間になりました。</p>

写真番号と タイトル	ストーリー
<p>④ 土曜日は地域のお祭り!!友達と一緒に行きました。そこには異世代・外国の方もいて、とてもにぎわいました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊りなど、日本の伝統的な行事がこれからも続いてほしいと思った。また、祭りで起こる事件が減っていくといいと思う。 ・小さい子からお年寄りまでたくさんの人が大にぎわい。養老町の特産品などを出してもっとたくさんの人に来てもらう。 ・イベントが増えれば町内外からも注目される。「町」が楽しい場であることはとても素敵だと思う。異世代との交流ができそう。
<p>⑤ 昨日ははしゃぎすぎて熱が出た。私は高校生だったため医療費が免除のおかげで充実した1週間になりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費。高校生以下無料。 ・料金を18歳以下無料。 ・高校3年生は受験!!大事な時期に風邪やインフルエンザはひけない。18歳まで医療費が免除であれば助かります。
<p>⑪ 寝坊した→「電車1本逃した!」「でも大丈夫!」電車の本数が多かったため間に合った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交通がもっとよりよくなってほしい。1本逃してしまうと次の電車まで待ち時間が長すぎる。駅の周りにもぎやかであれば◎。 ・養老鉄道の本数を増やす。
<p>⑬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアに参加する際に、何か商品を無料で配ると参加者が増える

<p>ある日の資源回収に参加し、ゴミ袋を GET した。その足で地域の清掃活動に参加、景品も GET した。</p>	<p>と思う。</p> <ul style="list-style-type: none">・ボランティア活動を通して住みやすい養老町へ。・地域の活動やボランティア活動に参加する学生、子どもが減ってきているのではないかと感じるので、積極的に参加して地域の活気があふれたらいいと思った。・毎月 1 回、近くの公園などで清掃活動を行い、地域の人との絆づくりのきっかけとする。
------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

グループF/タイトル：養老町の楽しい物語

	<p>ある町に、おじいさんとおばあさんがいました。彼らはその町が住みやすく、ひょうたんの町である養老が大好きでした。</p>
	<p>特に町の祭りは楽しみにしていました。とてもにぎやかで子どもからお年寄りまで楽しんでいました。地元の高校生も様々な店を出店し、にぎやかでした。</p>
	<p>多くの外国人観光客も祭りに来ていました。</p>
	<p>祭りで出たゴミを地元の人がボランティアでゴミを拾い、町はとてもきれいになったので、おじいさんとおばあさんはとても喜んでいました。めでたしめでたし。</p>

写真番号と タイトル	ストーリー
<p>④ 特に町の祭りは楽しみにしていました。とてもにぎやかで子どもからお年寄りまで楽しんでいました。地元の高校生も様々な店を出店し、にぎやかでした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お祭りに参加して、外国人と日本の文化に触れたり、逆に私達が外国の文化に触れることができる。 ・お祭りにたくさんの方が来て、小さい子から高齢者の方々まで楽しめるお祭りがあると、にぎやかな町になると思う。 ・この写真のような楽しい行事があると、多くの人が集まって地域の人達の交流が増えると思う。 ・活気のあるお祭りで町の内外から多くの人が集まるようなものになりたい。地域の文化がわかりやすく、個性的なお祭りだったら人が集まるのでは？ ・町民や町民以外の人々もより楽しめるように、より宣伝などをして町の良さを見てもらえるようにしたい。
<p>⑩ ある町に、おじいさんとおばあさんがいました。彼らはその町が住みやすく、ひょうたんの町である養老が大好きでした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おじいさんの表情が良くて暮らしやすいというのが伝わってくる。毎日が楽しそう。 ・現在、少子高齢化が進んでいて、未来に不安な高齢者の方がいると思うので、誰でも安心して暮らせるような設備などがあると良いと思う。 ・公園があると行きたくなって、公園で出会った子とも仲良くなって、町の雰囲気もよくなる。
<p>⑬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアとして、祭りの後のゴミを拾ったりして町をきれいに

<p>祭りで出たゴミを地元の人がボランティアでゴミを拾い、町はとてもきれいになったので、おじいさんとおばあさんはとても喜んでいました。めでたしめでたし。</p>	<p>する。また、ゴミのポイ捨ても減り、きれいな町に。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動をすることで、活気のある町になる（町もきれいになる）。笑顔。 ・さまざまなゴミが道に捨ててあったり、町の交通機関の駅の汚さがあり、より多くのボランティア活動によっていつもきれいな場所になりたい。
<p>⑩ 多くの外国人観光客も祭りに来ていました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・養老の魅力を地域の方々だけでなく、外国の観光客にも知ってもらい、たくさんの観光客が来て活発な町にする。 ・より外国人が使いやすいようにコンビニやスーパー等で英語や、今の養老町には中国人が多いと感じたから、中国語などをよりわかりやすくしたい。

<p>防災</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災 ・ 自然環境（養老の山が浮いているように見える、崩落？）。手入れができない ・ 自分の住んでいる輪中の排水機が老朽化してモーターが壊れかけている ・ インフラの老朽化（水道、道路、橋梁、水路、架線、建物等） <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 排水機場の電源について、緊急対応できる体制の確認（国交省への対応）。地域体制を含めて ・ 自助、共助の意識付け
<p>空き家</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に空き家が増えてきていると思われるが、対策はどう進められているのか（行政的）。また地域ではどう扱うのか課題である
<p>交通インフラ</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通機関がない ・ 高校、大学への交通の便が悪い ・ オンデマンドバスの使い勝手（運用）が悪い
<p>行政形態</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町の情報発信が少ない ・ 旧養老女子商業高校の管理活用 ・ 各種団体でそれぞれ行事を企画されるのは結構なのですが、なかなか横の連絡が密でなく行事がバッティングしていることが課題であると感じています ・ 行政の中の専門性の欠如（守備範囲の拡大に対応できなくなる） <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知らなかったから利用できなかったという制度仕組みがないよう、行政（町）が周知する

グループ B

【課題】

- ・健康なシルバーの働くところがない
- ・子育てしながら働ける環境が整っていない
- ・養老町にインターチェンジとスマートインターができて間もないが利用度は？隣の安八スマートインターの利用度はすごい（企業誘致の差）
- ・町内に働く場が少ない
- ・企業が少くない（企業団）。働く場所の確保。養老 IC 近くコスモなど。
- ・働く場が少ない。住宅環境がない
- ・大企業など少なく働く場に多様性もない（国県の事業所もない）
- ・働く場所（企業等）が少なく、どうしても他市町村に通うことになる
- ・養老町の税収が減っている
- ・税収が少ないと行政力が低下し公共事業が低下

【課題】

- ・少子高齢化が進んでいる
- ・人口が減少している
- ・少子化が及ぼす影響が計り知れない中、子供の教育における地域ぐるみの協力、サポートは欠かせない
- ・最近小学生の子供のジョギングをよくみかける。走る場所が少々危険な場所が多いので、のびのびと安心安全にかけっこできる自然のコース（場所）が欲しい

【解決策】

- ・高齢化に対応。元気なお年寄りを現在のシルバーで雇う（ボランティア、低額）。生きがいを感じてもらおう（いきいきサカンの活用）。教育現場にも入る”ふるさと学習“に関わって
- ・若い人や老人、女性（働く女性）の負担を減らす

【課題】

- ・長男、長女が町外の企業へ就職。町外で家持ち、親世代のみが増加
- ・核家族化が進む。3 世代→2 世代→分離家庭。組費区費の建設減免
- ・若い世代は町外へ、老いた親は町内で
- ・空き家が増加
- ・空き家増加

【解決策】

- ・老親家庭にならないように家族で中長期プラン作りをやる（家族の在り方を練る）
- ・空き家の再利用をしっかりとやる（仲介）

【課題】

- ・町内の地区によっては中心の自治会館まで遠い地区（集落）が多い。人（高齢者）が集みにくい
- ・高齢化がさらに進む。ムラの祭典が組が責任を持って今まで通りできない（近い将来）
- ・若い世代の参加が少ない

【解決策】

- ・高齢者も安心して祭り会場へ足を運べる環境づくり（道路整備、交通）
- ・老若男女問わず地区住民が集える祭り、コミュニティづくり
- ・高齢化に伴う祭り参加は無理。従って委託等の手段もやむを得ず

【課題】

- ・中学までは通えても、高校大学（専門学校）就職とだんだん通い辛く
- ・公共交通機関（鉄道）とのアクセスが悪い
- ・車を運転しないと生活がしづらい
- ・公共の交通網がない。せめて名古屋あたりまで通勤通学したい
- ・適材適所の店舗。共存のために 例：トミダヤ、カエネエ - カーマ撤去、V ドラッグ。消費者としてもありがたい
- ・買い物をする場所（大型店舗）が少ない
- ・オンデマンドバスが利用しづらい

【課題】

- ・東海自然歩道が利用されていない
- ・自然歴史など養老町の宝が活かされていない
- ・養老山麓の治山治水。ハゲ山、崩落を防ぐ
- ・町の西側山が障害（人の往来が少ない）
- ・河川が近いこと水害の危険と隣り合わせである。
- ・美しい自然が少なくなり人工的な環境になり災害の危険も

グループ C

文化活動	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 趣味、文化活動推進 ・ 生涯づくり <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フォトコンテスト ・ 隣町と連携 ・ 皆さんが楽しめるイベント体験 ・ 集う場所の開発 ・ 小さな情報、他地区の情報 ・ 文化活動。ジャンル別の催し、公演会の開催
自然	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミがない地域。外で火を着けられない ・ 養老山並みを活かしたまち ・ 自然を守る為のメンテナンス、整備（公園道路等） ・ 養老公園より見る町 <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 養老公園、養老の滝以外の紹介 ・ 東海自然歩道の整備 ・ 三方山へのガイドブック整備 ・ 地区別の良い場所を発表する
子育て	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとりがなくなっている ・ 外で自由に遊べる場所がない ・ 子どもの外遊びのできる公園、環境整備 ・ 引きこもり、地域の対話 ・ 子育て支援、イベント参加 <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倫理、道徳、教育の復活。親育て ・ 遊休地の公園開放 ・ 子どもが遊べる場所 ・ 交流
住民行政	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街区に連担性がない ・ 企業誘致 ・ 交通インフラが整っていない（公共交通機関） ・ 行政と住民の関係 <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地利用の線引き ・ 次世代を担う人たちの意見発表の場 ・ 大学誘致 ・ 養老鉄道と J R の連絡を密に

グループD

<p>空き家の増加</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家が増加している養老 90 軒。空き家 13 軒。空き土地もあり清掃時の負担が増加 ・ 防犯対策が各個人まかせ <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口流出を防ぐ
<p>働く場がない</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 働く場を確保するには工業団地の造成が必要だが良い土地がない ・ 働く場所があまりない。学生は有名企業、上場企業を目指す ・ 働く場所が少ないと人口が流出し空き家が増える ・ 町内に企業が少なく卒業後就職する会社がなく、大垣、岐阜、名古屋などへ職を求めて出ていく <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の誘致 ・ 大垣と合併 ・ 優遇策をつくり企業誘致する ・ 企業支援を図る
<p>人口が少ない</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耕作放棄地が増える ・ 今住んでいるところは行事が多い。草刈りなどは範囲が広い ・ 総合病院がなくなる？老人医療に問題？ ・ 少子化で保育所が統合され、子供が外で遊ぶ場所が近くにない ・ 高齢化で役員をする人の負担が大きくなってきている ・ 消防団員の研修が困難になってきている <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤ちゃんがひとり産まれれば 100 万円支給 ・ 新規で家を建てる場合土地の無償提供 ・ 名古屋のベッドタウン化する ・ 移住の増加
<p>商店街の減少</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近所に商店、コンビニが無くなってきた。喫茶店、サークルk <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客が集まりやすい商店街をつくる ・ 移動販売の検討 ・ 焼き肉街道活性化。共通ポイント制導入。リピーターを増やす ・ 名物を作る。ひょうたんの需要を工夫する

交通が不便	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・車がなくなったときオンデマンドバスで運用できるか不安・公共交通機関（バス）が無い場合、大垣岐阜方面へ行くのに車に乗れない人は不便・交通（足）が不便・交通アクセスが無いためにベッドタウン、住宅団地等の開発が進まない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none">・利用者を増やす
--------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

グループ E

安全	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報の放送が聞こえない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たくさんの場所に届くように設置する ・ 車にスピーカーを付けて巡回する
医療	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療費免除希望 ・ 病院が少ない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国に助けを求める（お金を借りる） ・ 対象年齢を上げる <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療費免除 ・ せめて医療費を下げる ・ 医師を増やす
道路	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 坂道が多い ・ 道幅が狭い <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街灯とひょうたんイルミネーションで街を明るくする ・ お金を使って道をきれいにする ・ 道幅が狭いことを警告する看板 ・ 通学路の場合、時間帯で交通規制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 街灯が少ない
知名度	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PRが少ない ・ 特産品が少ない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内外の方にPR ・ テレビ放送 ・ 大養の先生生徒がよらつべを毎日あげる。You Tube ・ 肉フェスなどのイベントの事後ではなく、イベント中の様子を SNS にあげる ・ ふるさと納税活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ PRが弱い ・ ひょうたんしかない ・ SNS の活用 ・ 電車の中で待ちをPRする
娯楽	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 娯楽施設が少ない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やすめる建物をつくる。夏は涼しく夜は暖かい ・ アグリ君を増やす ・ テニスコートをつくる <ul style="list-style-type: none"> ・ チェーン店舗が（飲食）がない

ボランティア	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人や若者が資源回収に参加しない ・清掃活動が少ない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤しながら清掃をさせる ・回覧板を活用して宣伝をする ・イベントの時に清掃活動をする。参加すると参加賞がもらえる
通信	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット環境が悪い <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンテナを街灯につける ・au を養老に置く。ソフトバンク、ドコモも可
保育	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育施設が減っている ・子どもの遊び場が遠い ・少子高齢化 <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けイベント ・住みやすさをアピールする。住みやすいと家族が世帯ごと引っ越してくる ・図書館や児童相談所のイベントを増やしたりもっとPRをしていく
交通	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電車の本数が少ない ・電車の本数を増やしてほしい ・駅のトイレをきれいに ・交通の便が悪い ・駅の近くに商業施設が少ない ・朝の電車の車両が少ない ・烏江駅のトイレをきれいにしてほしい ・電車関係の周りの整備が整っていない ・ただ乗りが多い ・コミュニティバスの使い方がよくわからない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電車の本数を増やす ・烏江のトイレを作り直す ・駅を賑やかにする。ボランティア、商業施設 ・バスの使い方を回覧板や看板などに提示して、もっと活用してもらう ・待合室の整備をする ・時間帯で列車の車両を増やす

グループ F

<p>交通機関</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電車の歩数が少ない（養老鉄道） ・ 公共交通機関の充実 例：電車の本数、バスの通るところなど ・ 駅から遠い場所に住む人の移動手段 ・ 交通機関が少ない ・ 電車の一時間に来る本数を増やしてほしい <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電車の本数を増やす（バスも） ・ 交通機関の種類を増やす ・ 通勤通学時の本数を増やす。最低 20 分に 1 本
<p>モラル</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ箱が少ない ・ ポイ捨て。呼びかけや看板が少ない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア活動 ・ 看板制作 ・ 学校などで清掃活動をするよう年何回か設ける
<p>イベント</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 養老町にもっと人を呼び込む。または住む人が必要。イベント以外で他県から養老町に来る人が少ない ・ 目立つイベント（祭りなど）が少ない ・ イベント事をもっと増やしてほしい
<p>魅力の発信</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 養老の滝などをもっとアピールしてほしい ・ 特産品の少なさ。ひょうたん以外わからない <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットなどでも拡散する（SNS） ・ 特産品関連の商品を増やす ・ HP などをつくって呼びかけたり、SNS のインスタなどで呼びかける ・ 町の紹介ビデオなどを作り良さを伝える ・ HP を目に付くようにしたり SNS を利用したりする。そうすることで魅力の発信につながる ・ 人を増やすために養老のいいところを広める ・ ポスターを町外にたくさん貼る ・ ネットを活用して宣伝する。You Tube など ・ 町内でどんな行事をつくりたいかアンケート（意見）をとる

養老町の将来を考える意見交換会（第3回：2019年12月21日）の記録
グループA／タイトル：J.J.B.B.（じいちゃんばあちゃん）知恵袋
課題：地域人材（人材教育・子育て）

誰が	行動内容
私（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・ばあちゃんの知恵袋の JJBB 登録 ・健康寿命の延長。健康で長生きし地域に貢献する。そのためのかつ
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金（給付式） ・地元企業のインターンシップの登録 ・街角手習塾 ・町内企業への就職に対する斡旋。優遇処置を考えてはどうか
地域 （飯新の会、養子の会）	<ul style="list-style-type: none"> ・じいちゃんばあちゃん知恵袋 ・人材育成（大人、子育てを含めて）。飯新の会（旧地域青年団にて地域の良いところの継承。年齢的に30代～50代。 ・養子の会（養子さんがいる家は三世代が多いという感覚）
町	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の施設の選択と集中（財源配布） ・子育て支援に集中して配分する（未満児保育料無料、子供の医療費無料 etc） ・行政ネットワーク化、情報交換 ・周辺市町の子育て支援の状況を調査し、養老町も負けない支援をする ・10年後、20年後の養老町を視察（町、議会、議員、区長会）

課題：町土保全（環境・防災）

誰が	行動内容
私（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・リデュース、リユース、リサイクル、分別 ・営農による農地保全
企業 （企業協力）	<ul style="list-style-type: none"> ・町土保全（環境、防災）。各地域に現存する企業の参加。例えば避難所指定承認 ・企業の地域清掃活動に対して表彰する場を設ける ・井戸水の汲み上げの自主規制及び循環利用の徹底
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に自助、共助により助け合うことを日頃から啓蒙する
町	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却場の発電利用も必要では ・合併浄化槽の補助金を増額して促進する ・10年後20年後の養老町を視察（町、議員、区長等）

グループ B / 課題：働く場が少ない！

誰が	行動内容
私（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致のノウハウを行政を通し、担当課担当者に猛勉強を促す。（経過性）長い時間が必要 ・町内で買い物をする。町内にお金を落とすと雇用も増える
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園、託児所の整備 ・働く場所（企業等）と、こども園（託児所）とのタイアップ ・子育て支援が行き届いた職場を作る（作ってもらう） ・雇用の情報を公開する
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致、大学等の誘致。他と同じでは魅力がない。養老にしかない魅力を ・土地そのものの企画整理と、町民の絶対なる協力が必要（一部の私利私欲は許さない） ・地域との連携。長期的な計画に必要
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・行政からもっと売り込む攻めの姿勢 ・企業の情報を公開したり管理してほしい ・本気で企業誘致、住宅誘致。企業誘致の際は住宅誘致もしっかりやってもらう。住民人口増加 ・企業誘致に対して、当初は報奨金や減免措置を行い好転に準じて課税していく ・企業団地、商業施設団地作成。税収増対象 ・養老インター、養老スマートインター周辺の開発。税収増対象 ・道路幅広整備の充実。税収増対象 ・人口流入施策をどんどんやる（若い世代家庭優遇など） ・都市計画を新定する

課題：安心安全な環境づくり

誰が	行動内容
私（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然歩道の運営管理はボランティアを大いに増やす。社会奉仕のすすめ
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園、託児所の整備 ・草刈り等 ・災害時の物品の提供、避難場所
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアをもっと活用する ・住みやすい街。自然、資産の環境整備（人を呼び寄せる） ・安心して歩けるウォーキングコースの整備（史跡じゃ自然を楽しめる場所を結んで） ・地域でお年寄りや幼児が集える場所をつくる ・案内板、道標の整備。公共トイレの整備 ・治山、治水について。ハザードマップの再点検、定期的な水防団消防団の演習、県単事業のさらなる取組み
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡、遺跡、文化財のさらなる周知。学校でのふるさと学習の深化、ホームページリーフレットなど養老鉄道とのタイアップ ・オンデマンドバスの運用の見通し。他の市町村まで乗り入れる、ほかの市町村とタイアップ ・養老鉄道の駅と各地区とのアクセスをよくする ・河川情報（水位など）の IT 等による一元化 ・治山治水対策をしっかり早急にやる

グループ C

課題：文化活動

誰が	行動内容
ボランティア	<ul style="list-style-type: none">・エコ活動、SDG s、気候非常事態宣言・養老町に来ないと手に入らない・イベント PR! 桜・夜桜 ライトアップ イルミ、プラスα工夫、地域ボランティア・県の補助を活用&入園料を頂くことでお金を潤滑させる

課題：美しい豊かな自然

誰が	行動内容
企業など 行政 メディア	<ul style="list-style-type: none">・ PR・人を集める工夫
個人から地域へ	<ul style="list-style-type: none">・個人身のまわりのこと ↓・近所のことに広がる

グループ D

課題：人口が少ない

誰が	行動内容
私（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・人口防止化に対応するため、ボランティア活動により対応 ・養老町の住みよいく所と良い所をアピールする ・地域に呼び寄せる働く場を作る
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の交流を出来るだけ多くする。ボランティア活動、軽スポーツ大会 etc. ・問題の共有化でみんなで知恵を出す ・安心して子育てのできる地域をつくり、他地域より移住を図る（教育、医療等）
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・企業、ケーブルテレビ 商店などに宣伝やスポンサーになってもらって、みんなが喜ぶようなイベントを開催してもらう ・地元採用、優先化 ・企業誘致に全力をつくす。今ある企業のさらなる発展のため、地域ぐるみで取り組む
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・養老町単独では今後継続してやっていくのは無理があるので、近隣の市町村との合併が望ましい ・事業活動、いろんなイベントにかかる費用を出してもらう ・移住を増やす。大規模な住宅を作る ・終の場をつくる。他地域から高齢者を呼び寄せる（高齢者が安心して） ・大垣との合併。補助金による子育て支援。ベッタウン化の工夫。移住のPR ・養老町に住んで良かったと思える施策をとるべき

課題：働く場がない

誰が	行動内容
私（個人）	<ul style="list-style-type: none"> ・起業する
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致に協力する。道路整備に協力、参加する ・地域としてPRも大切では？ ・名所旧跡を利用し、集客を図り、名産品の販売等で働く場をつくる ・古墳のPR ・養老の滝 ・ひょうたん 特産物ブランド化
企業	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある企業の関連会社の呼び寄せ ・地元採用の優先化 ・焼肉街道 PR！ ・養老の水ブランド化 ・木製品 ・工業団地

行政	<ul style="list-style-type: none">・法人税を少なくする・企業誘致にもっと真剣になるべき・企業誘致をする優遇策を！・企業の進出を待つのではなく、養老町自体が工業団地を造成してから、企業誘致を進めて下さい・働く場を作る。企業誘致
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

グループ E

課題： 知名度

誰が	行動内容
私（個人）	・ 学生がユーチューブで宣伝
地域	・ ブログ、ツイッターなど SNS で拡散→フォローすると特典
企業	・ ふるさと納税返礼品（養老町特産品）ひょうたん、はちみつ、肉 ・ 電車内で PR
行政	・ QR コード

課題： 交通

誰が	行動内容
私	・ 清掃活動
地域	・ ボランティア ・ 周知
企業	・ 電車の本数を改善（車両） ・ 駅の修繕 例：トイレ、待合室

グループ F

課題： イベント

誰が	行動内容
私（個人）	・ SNS で情報発信、拡散 ・ 友達を誘う
地域	・ 子ども向けイベント、演奏会 ・ HP、ポスターで拡散
企業	・ コラボ計画を立てる ・ イベントに来た人に割引券を配る
行政	・ 会場清掃 ・ ゆるキャラ

課題： 道路交通

誰が	行動内容
私（個人）	・ 個人で危ない所を把握 ・ 声を上げる
地域	・ 行政に伝える ・ 見守る人をつける
企業	・ 町民にアンケート ・ 駅を増やす
行政	・ 町民の声を聴く ・ 交通機関を支援

投票結果

	計
グループ A 課題：地域人材（人材教育・子育て）	25
課題：町土保全（環境・防災）	1
グループ B 課題：働く場が少ない！	15
課題：安心安全な環境づくり	7
グループ C 課題：文化活動	18
課題：美しい豊かな自然	1
グループ D 課題：人口が少ない	1
課題：働く場がない	7
グループ E 課題：知名度	23
課題：交通	1
グループ F 課題：イベント	9
課題：道路交通	3

A	B	C	D	E	F
9	3	2	3	5	3
1					
	3	2	1	4	5
1	2		1	1	2
2	1	4	3	4	4
			1		
	1				
	3	1		1	2
5	1	4	4	2	7
1					
2	1	2	2	2	
				2	1